

令和元年  
9月8日執行  
奥州選挙区

# 岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会  
TEL 019-629-5238

地域を元気に！

## ①地域をささえる 産業の振興に取組みます。

- ・農家所得の向上対策
- ・企業誘致による地域の活性化
- ・農・商・工のバランスある発展と所得向上
- ・ものづくりの環境の推進

## ③高齢者に優しく、若者に活力ある 地域づくりに取組みます。

- ・健康づくり、医療の充実、子育て環境の充実
- ・障がい者福祉の推進
- ・高齢者支援の推進と、生きがいづくり
- ・認知症等介護者支援の体制整備
- ・若者に活力ある地域づくり

## ②少子化対策、子育て環境の 整備・充実に取組みます。

- ・出会いから、結婚、子育て、就労と、切れ目のない支援と環境整備
- ・安心して子供を育てる環境
- ・待機児童対策、教育環境の整備

## ④ ILC(国際リニアコライダー)の 東北誘致実現に取組みます。

- ・国際リニアコライダー(ILC)関係者と住民が共に安心して暮らせる環境の整備
- ・北上川バレープロジェクト
- ・ものづくり産業の集積と活用



千葉みのる

千葉  
みのる

千葉みのる選挙事務所

プロフィール

1955年8月14日 金ケ崎町生  
岩手県立水沢農業高校卒  
立正大学経済学部卒

経歴 ●1980年 金ケ崎町役場採用 / ●2000年～2016年  
金ケ崎町役場にて、旧胆江広域行政組合総務課長・中央  
生涯教育センター所長・金ケ崎町教育委員会教育次長・  
総合政策課長・参事兼農林課長を歴任 / ●2016年 金ケ  
崎町役場退職 / ●2017年～2019年 金ケ崎町農業委員



TEL : 0197-34-2630 〒029-4503金ケ崎町西根南羽沢 75-2 <http://minoru-chiba.net>



## 地域の確かな未来を創る。

- 1 希望を持ち安心して産み育てること  
が出来、環境を創る。「周産期  
母子センター」を奥州市に設置すると共  
に、預けやすい幼稚園・保育園の制度づく  
りを構築します。
- 2 地域医療と福祉の充実へ、診療科  
の偏在解消と高齢者障がい者の  
不安解消に邁進します。
- 3 道路・歩道・下水道・河川などの社  
会基盤整備とともに、ゾーン30の  
更なる展開等で生活道路の安全確保を  
進めます。
- 4 小・中学校のみならず、高校へのク  
ーラの設置や設備の更新を進め、学  
校環境の充実と教育環境を整えます。
- 5 ILC国際リニアコライダーの誘致  
実現と関連産業への地元企業の参  
入や誘致に取り組めます。
- 6 やりがいの持てる農林畜産業の実現  
へ、基盤整備や担い手育成とともに  
岩手・奥州のブランド力を高め、海外・国内  
の販路拡大を推進します。
- 7 岩手競馬の経営基盤を構築し、構  
成団体融資返済を確実にしなが  
ら、施設整備を進めます。

奥州市生まれ、54歳。水沢小、東水沢中、水沢商業高卒。昭和58年、京都「千本玉寿軒」に菓子職人をめざし、弟子入り。昭和62年、家業「松林堂菓子舗」入社。平成15年、水沢市議会議員当選(連続2期)平成19年、岩手県議会議員当選(連続3期)水沢公園朝市実行委員長・日本警察犬協会岩手支部会長・岩手県サッカー協会副会長・奥州サッカー協会副会長・奥州市空手道連盟顧問・奥州市相撲協会顧問・協和学院水沢第一高等学校顧問・岩手県土地家屋調査士協会顧問・奥州市塗装工業会顧問・岩手県視覚障害者協会顧問・社会福祉法人福寿会評議員・水沢南小おやじの会会長

## 情熱と行動力!!

「安心して暮らせる地域を創る」この想いは、水沢(現奥州)市議会議員から岩手県議会議員となった現在も私の情熱と行動力の基であり、3期12年、多くの地域課題・県政課題の解決に取り組んでまいりました。次期総合計画特別委員長として令和元年から10年間の岩手の未来を創造する計画策定に関わり、更なる想いをもち「地域の今」を守り、「活力ある地域を創る」ために、より一層走り続けます。



国民民主党公認 県議会議員候補者  
べぐろーん 浩

## プロフィール

- ◆生年月日  
1987年8月25日
- ◆出身地  
奥州市胆沢南都田
- ◆学歴  
・平成15年  
胆沢町立南都田中学校  
卒業  
・平成18年  
花巻東高等学校卒業  
(3年夏の甲子園出場)  
・平成22年  
岩手大学卒業
- ◆職歴  
・平成22年  
水沢信用金庫入庫  
・平成31年  
(有)千葉建具製作所  
取締役

## 子どもに夢を 岩手に魅力を

- ★スポーツを通じた人づくり
  - ・子ども達を取り巻く環境の整備充実
  - ・指導者の育成見直し・強化
- ★子育て支援の充実
  - ・周産期医療の充実と小児科医療の体制整備
  - ・休日保育を含め待機児童ゼロの実現
  - ・育児休暇や育児支援の強化
- ★安心で安全な社会の実現
  - ・防災設備の整備充実
  - ・災害弱者対策の強化
  - ・消防団体制の充実と支援強化
- ★地域経済の振興
  - ・農業基盤整備の促進
  - ・地域産業の後継者、担い手支援



ちば  
千葉ひでゆき  
〔32歳〕

## 子育て世代の声を県政に!!

人口減少と少子化は、今日最大の県政課題であります。わたたくしは、正に子育て世代のど真ん中にあり、そうした方々をはじめ、これからの郷土岩手の発展を標榜する方々と共に、常に未来志向で、地域づくりに取り組んでまいります。

令和元年  
9月8日執行  
奥州選挙区

# 岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会  
TEL 019-629-5238

## 市民が主役のまちづくり "希望郷いわて"の実現!

それが私のテーマです!



鈴木  
すずき

まさひこ

52歳

### 「鈴木まさひこ」の決意!

奥州市議として2期5年間、議員活動ひとすじに、まさに『人生を賭け』て活動을続けて参りました。ここで培った知識と技能は、必ずや即戦力として県政の場で発揮できるものと確信しております。  
「希望郷いわて」の実現に、一途に活動을続ける“鈴木まさひこ”を、どうぞよろしくお願いいたします!!

ILC誘致を実現し、奥州・金ケ崎地域の新たな発展を目指します!

- ①「地域医療構想」と「県立病院経営計画」に基づく県・市・民の役割分担等、安心できる医療体制の整備を行います。
- ②働く場所の確保と子育て支援の相互連携に取り組み、緊急時サポート体制の確立を目指します。
- ③6次産業化の促進支援とともに、奥州・金ケ崎ブランドの海外進出の支援を始め、安定的に継続可能な農業基盤の確立を目指します。

### 岩手の 明日を拓く



#### プロフィール

昭和58年 県立水沢高校卒業  
昭和58年 旧前沢町役場に入庁  
平成22年 奥州市役所退職  
平成23年 岩手県議会議員(初)  
平成27年 岩手県議会議員(再)

#### 主な役職

岩手県馬術連盟会長  
岩手県ビーチボール協会顧問

#### 防災・減災

①道路・河川の危険個所の解消

②ILC誘致の実現③若者の移住政策と外国人受け入れ支援の強化④県職員の地域駐在制度の創設

#### 産業振興

①新規就農や法人化における県単独支援の強化②農業高校・農業大学の充実③イノシシ・ニホンジカ等有害鳥獣駆除対策の推進④死亡牛等処理施設の早期整備

#### 農業振興

①民間企業における女性活躍支援の推進

#### 女性活躍支援

①小規模高校の存続による地域活力の維持と若者の定住化②部活動の適正な管理③いじめ・体罰防止のための教育力の向上

#### 教育振興

①県立病院における脳神経外科・小児科・産婦人科医師の確保②公立病院の再編等による持続可能な地域医療の確立

#### 地域医療の充実

①県による結婚支援策の強化②企業による子育て支援の充実③子どもの医療費助成の高校卒業までの拡充④特定不妊治療県単独事業の創設

#### 少子化対策

私の取り組む「重点課題」

## 今こそ新しい岩手を!



佐々木つとむ

54歳

現県政とともに、くらし、子育て、農業 もっと前に

奥州・金ケ崎  
地域に

## 産婦人科と小児科の充実

国保税の引き下げを子どもの均等割の減免をめざします

- 子ども医療費は中学生まで窓口無料に奥州に児童相談所設置を
- 農業の家族経営を支え、農家個別所得補償制度の復活を
- 被災者の医療費免除継続を
- 消費税10%中止、憲法9条守る



【略歴】1954年生まれ。宮城県立農業短期大学(現宮城大学)卒。旧水沢市役所勤務。旧水沢市議・奥州市議6期20年、岩手県議1期。

千田みつ子事務所 奥州市水沢字土器田21-5 電話 51-8511

元奥州市教育委員長・白山地区振興会長  
鈴木 秀悦  
元奥州市議会議員  
佐藤 克夫  
前佐倉河地区振興会長  
及川 辰郎  
前奥州市職員退職者の会・水沢支部長  
青木 淳一郎  
姉妹町振興会長  
及川 時男  
岩手ふるさと農協女性部・満倉支部長  
高橋美恵子

この4年間、小学生までの医療費窓口無料化(奥州市は一部負担有り)胆沢病院の小児科医師増員など実現してきました。市職員20年、市議会議員24年間の経験をいかし、住民の願い実現に全力でがんばります。再び、県議会に押し上げてください。



日本共産党  
千田みつ子

令和元年  
9月8日執行  
奥州選挙区

# 岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会  
TEL 019-629-5238

## 次代につなぐ いわてを創る

- 1 農村を支える農林畜産業**

農業と農村社会は一体。農林畜産業の振興が最重要課題。担い手への重点対策。主要農産物種子法の県条例を策定。
- 2 ILC誘致と新たな産業形成**

西・北上川流域の工業集積  
東・大船渡・金石港の発展  
南・ILC誘致実現  
県南奥州が中心地、トライアングル地帯で新たな産業形成。
- 3 健康・医療・福祉の充実**

医師の定数化、介護士の処遇改善と看護師の働き方改革を推進。地域医療の充実化。
- 4 子ども達への投資**

子供医療費の窓口無償化を中学まで拡大。返済不要の給付型奨学金を拡充。子供の貧困対策。
- 5 地域社会づくり**

河川の治水・防災対策。消防団員補助制度を創設。奥州・金ケ崎・江刺統一要望の推進。

## 菅野ひろのりの5つの公約



**菅野  
ひろのり**  
かんの

**百術不如一誠**

農村社会に目を凝らし  
老若男女の声を聞き  
明日の岩手を創りたい。  
皆の想いを実現するため  
政治とは生活である。を胸に  
公僕として働かせて下さい。

**菅野 ひろのりプロフィール**  
生年月日：昭和52年4月3日(42歳) 職業：畜産業  
学歴：江刺東中学校 盛岡市立高校 酪農学園大学 卒業 平成27年岩手県議会議員初当選  
慶応義塾大学 法学部 政治学科(通信)在学中 家族：母、妻、長男、次男、三男

## 奥州・金ケ崎15万人都市を実現する街づくり



政権与党とのパイプ役!!

- ・地元産業振興の推進**

奥州・金ケ崎の特性を生かした産業の振興や新たなブランド品の創設の推進に加え、次世代を見据えた伝統産業の技術継承、ものづくり人材の確保に努め販路を取り戻します。
- ・教育文化都市づくり**

数多くの偉人を輩出している県南から先駆け先人の風土、文化を継承した「先人教育の実施」と次世代を担う人材の育成と支援、ITを活用した教育の推進することで情報活用能力の向上を目指し地域文化の振興を図ります。
- ・第一次産業の推進**

新規就農者の確保、後継者や担い手の育成や生産物のブランド化、6次産業化、地産地消、食育の推進などにより次世代につなぐ営農体系確立を目指します。
- ・ILC誘致による国際都市づくり**

早期の誘致実現を目指し住民パワーを集結し、ILC誘致を目指します。
- ・女性が活躍できる環境整備**

女性が子育てや社会進出へ積極的に取り組める支援プログラムを作成し、個性と能力を十分発揮するための環境の拡大を築き奥州・金ケ崎の女性の輝きを応援します。
- ・子ども子育て支援の充実**

安定した職場確保、病院、福祉施設の充実、子育て中の家族、結婚から子育てまでの不安を解消する切れ目のない支援を図ります。
- ・プラチナ世代を応援します**

高齢者が住み慣れた地域で自分らしく生きる長寿社会の実現と健康寿命の延伸に向けた取り組みを行います。
- ・人口減少対策の推進**

徹底した人口拡大策の構築と社会減、自然減による両面の対策を講じながら若い世代が希望を持って住み続けることができる安定した生活基盤の確立が絶対条件で関係機関との一体の取り組みで企業誘致や新事業創出、地元企業の振興、雇用の維持に努めます。

**すがわら勝一プロフィール**  
(学歴)水沢小学校・東水沢中学校・金ケ崎高校卒業 (主な経歴)水沢青年会議所理事長・奥州商工会議所議員・水沢東口タリークラブ幹事・岩手県宅地建物取引業協会監事



自由民主党・公明党推薦(無所属)  
**すがわら勝一**  
しょういち

**人と地域が  
やさしく『笑顔』でつながるまちに!**

**● 子どもたちが生き生きと学べる教育環境を!**

- ・学校に人の配置を。  
～ 少人数学級の拡充  
スクールサポートスタッフの充実 ～
- ・保護者の教育費負担軽減。
- ・ともに学び、ともに育つ特別支援教育の推進。

**● 安心して働くことができ女性がかがやくまちを!**

- ・最低賃金 1000 円以上をめざします。
- ・労働時間の適正化。
- ・非正規労働者の待遇改善。

**● 平和を守り、未来に希望が持てる政治を!**

- ・憲法をくらしに活かす。
- ・未来ある子どもたちを、  
再び戦場に送らない。
- ・一人ひとりの命と人権を守る。

**● ともに支え合い、誰もがぐらしやすい地域を!**

- ・地域で完結できる医療体制を。
- ・安心して産み育てられる環境づくりを。
- ・地域包括ケアの推進。
- ・地域文化活動の充実。

**＜プロフィール＞**

1963年7月 奥州市生まれ(東町の「更科」)

1982年3月 岩手県立水沢高等学校理数科卒業

1982年4月 公立小中学校勤務(事務職員)

2019年3月 江刺第一中学校退職

現在は・・・ 水沢原中第一町内会生活環境部長  
岩手県教職員組合県南支部特別執行委員  
パートユニオン盛岡相談員  
【佐々木友美子・・・旧姓：中野友美子】





佐々木  
**ゆみこ**  
(56歳)

令和元年  
9月8日執行  
奥州選挙区

# 岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会  
TEL 019-629-5238

## 投票日は、9月8日（日）です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、入場券・市町村広報などで確認されるか、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

○ **知事選挙** は、**白色** の投票用紙です。

（期日前投票又は不在者投票の場合は、候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。）

（当日（9月8日）投票の場合は、候補者一人の氏名の上の欄に、**○をはっきり書きましょう**。）

○ **県議会議員選挙** は、**うすい黄色** の投票用紙です。

（候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。）

### ～9月8日（日）に予定のある方へ～

#### 期日前投票制度を活用しましょう！

- 次のような方は、期日前投票ができます。
  - ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
  - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
- 期日前投票は、投票日の前日の9月7日（土）までできます。
- 期日前投票は、名簿登録地の市町村の期日前投票所で行うことができます。  
（各市町村の期日前投票所の一覧を、岩手県知事選挙の選挙公報にも掲載しています。各期日前投票所の開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。）
- 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば投票できます。ハンコは必要ありません。

### ～最近、県内で引越しをされた方へ～

最近、岩手県内の市町村間で引越し等により住所を異動した方については、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。

- **該当する方**  
令和元年6月2日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動された方  
ただし、転出先（今の住所地）が山田町の場合は6月3日以降に住所を異動された方が対象となります。
- **投票方法**（次の3つのいずれかの方法となります。）

| 方法                              | 投票できる日   | 投票場所            |
|---------------------------------|----------|-----------------|
| ① 前の住所地（直近で3ヶ月以上住所を有していた市町村）で投票 | 投票日当日    | 前の住所地の投票所       |
| ② 前の住所地で期日前投票                   | 投票日の前日まで | 前の住所地の期日前投票所    |
| ③ 今の住所地で不在者投票                   | 投票日の前日まで | 今の住所地の不在者投票記載場所 |

- ※不在者投票をする場合、前の住所地の市町村の選挙管理委員会に、あらかじめ投票用紙等を請求する必要があります。
- 投票の際には、各市町村の役場等で発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」（無料）の交付を受けるか、投票所又は不在者投票の投票用紙の請求の際に、引き続き県内に住所を有することの確認を求める必要があります。
- 詳しくは、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。